

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年08月19日

計画の名称	第 期紀北町社会資本総合整備計画（紀北町地域住宅計画）													
計画の期間	令和 0 6 年度 ～ 令和 0 7 年度 （2年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	紀北町													
計画の目標	紀北町営住宅において、既存ストックの有効活用と住環境を向上するため、紀北町公営住宅等長寿命化計画に基づいた適正な改善を実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		38	A	38	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R7末
1	紀北町公営住宅等長寿命化計画に基づく長寿命化改善工事を実施し、LCCを20%縮減する。 LCCの縮減率（％） 縮減率＝100-計画後LCC合計÷計画前LCC合計×100	0%	0%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	紀北町	直接	紀北町	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業（A1-1）	公営住宅長寿命化計画策定事業	紀北町	■					6		策定済
	A15-002	住宅	一般	紀北町	直接	紀北町	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業（A1-1）	屋上、外壁、ベランダ、手すり改修	紀北町	■	■				32		策定済
											小計						38		
											合計						38		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

紀北町にて実施

事後評価の実施時期

令和8年8月

公表の方法

ホームページにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・ 対処療法型の維持管理から、予防保全的な維持管理及び耐久性の向上等を図る改善を実施することによって、公営住宅等の長寿命化を図ることができた。
- ・ 長寿命型の改善により、修繕周期の延長によるLCCの縮減を図ることができた。
- ・ (達成率) $100\% = (\text{改善済み戸数}) \ 38戸 \div (\text{紀北町公営住宅等長寿命化計画に定める事業予定戸数}) \ 38戸$

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

紀北町公営住宅において、既存ストックの有効活用を向上するため、令和8年度より三重県地域住宅計画に基づき適正な改善を実施する。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	縮小率=100-計画後LCC合計÷計画前LCC合計×100		
	最 終 目標値	20%	
	最 終 実績値	20%	

概要図

計画の名称	1 紀北町社会資本総合整備計画（地域住宅計画）	交付対象	紀北町
計画期間	令和6年度～令和7年度		

